

医療費負担と医療費助成に関する情報(患者用)
ジョーンズ・ホプキンス・メディスン
ジョーンズ・ホプキンス・ホスピタル
ジョーンズ・ホプキンス・ベイビュー・メディカルセンター
ハワード・カウンティ・ゼネラル・ホスピタル
サバーバン・ホスピタル

ジョーンズ・ホプキンス医療グループは、患者の方々の世帯収支に基づく医療費助成の提供に尽力いたします。この医療費助成は、医療サービスを必要としている患者の方々が無保険もしくは一部保険適用である場合、または公的制度に不適合、もしくは支払いが不能な場合、必要な治療を受けるために提供されるものです。

資格要件および支援内容の概要説明

ジョーンズ・ホプキンス医療グループのポリシーとして、低所得、または医療費の過度な負債のある患者の方々が特別収支基準を満たし、支援を希望する場合に、医療費助成を提供します。

当病院は医療費助成を、特定の個人に提供します(医療費助成ポリシー)。医療費の支払いが不可能な方は、無料または低コストで必要な医療サービスを受けることができます場合があります。その資格要件は下記の通りです。

- 米国市民、または米国永住者であり 1 年以上米国に居住している(サバーバン・ホスピタルまたはハワード・カウンティ・ゼネラル・ホスピタルでは必要ありません)。
- 選択する保険が他にない。
- 医療支援に拒否されたか、資格要件を満たさなかった。
- 特定の収支基準を満たしている。

医療費助成を受ける資格のある個人への緊急または他の必要な医療行為に対して、一般医療費(AGB)を超えて請求されることはありません(医療費助成ポリシー)。

医療費助成ポリシーのもと医療費助成に申請する方法の概要説明

当院の医療費助成ポリシーと医療費助成申請書の入手方法、および申請方法は、当院のウェブサイト：https://www.hopkinsmedicine.org/patient_care/billing-insurance/assistance-services/#financial_assistance をご覧いただくか、当院アドミッション・オフィスのファイナンシャル・カウンセラーにお尋ねください。無料の医療費助成ポリシーと医療費助成申請書を郵送で受け取りたい方は、市内電話 443-997-3370、またはフリーダイヤル 1-855-662-3017 にお掛けいただくか、書面で希望される場合は、下記ジョーンズ・ホプキンス・ヘルス・システムに郵送してください。Johns Hopkins Health System, Customer Service – Financial Assistance, 3910 Keswick Road, S-5300, Baltimore, MD 2121

カスタマー・サービス(市内電話 443-997-3370、フリーダイヤル 1-855-662-3017、E メール pfscs@jhmi.edu)および当院管理オフィスのファイナンシャル・カウンセラーは、下記項目に関する質問を受付けています。

- 医療費助成ポリシーと医療費助成申請書
- 当院から届いた医療費請求書
- 医療費請求書に関するご自身の権利と義務

- 低コストの必要な医療サービスに関するご自身の権利と義務(支払いが困難な場合)
- 無料および低コスト医療への申請方法
- メリーランド・メディカル・アシスタンス、またはその他の医療費助成への申請方法(認定の可否は別)

医療費助成ポリシーおよび全関連書類の翻訳は、当院のウェブサイト：
https://www.hopkinsmedicine.org/patient_care/billing-insurance/assistance-services/#financial_assistance をご覧ください。

メリーランド・メディカル・アシスタンス

メリーランド・メディカル・アシスタンスの資格要件を満たしている可能性があります。メリーランド・メディカル・アシスタンスに関する情報は、お住まいの地域管轄ソーシャルサービス:1-800-332-6347(TTY 1-800-925-4434)、または www.dhr.state.md.us にてご確認ください。

医療費負担に関する権利と義務

医療費のすべてが、医療保険により免除されることはありません。当院は医療費が正しく請求されるように最善を尽くします。当院に入院、または外来を訪れた際には完全で正確な医療保険情報を提示するのは患者の方々の責任です。これにより、医療保険会社に対し請求書をタイムリーに提出できることを保証します。一部の医療保険会社は、治療直後に請求書を受け付ける必要があり、遅れると保険が適用されないケースがあります。医療費の保険負担がある場合、および一部を来院時にご自身が支払う場合、またはそのいずれかである場合、医療費からそれらの金額を差し引いたものが、患者様への最終的な請求金額になります。医療保険会社負担以外の医療費はすべて、ご自身の自己負担になります。

メリーランド・メディカル・アシスタンス、または医療費助成ポリシーの医療費助成の資格要件を満たさない患者様は、医療費支払い延長制度が適用される可能性があります。

医師による請求額は、病院の請求書には含まれておらず、個別に請求されます。ジョーンズ・ホプキンスでは、請求書を簡略化しています。2018年7月23日以降、患者様に発行されるジョーンズ・ホプキンス・ヘルス・システム(ビヘビアル・ヘルスを除く)の医療費請求書は1つになります。ただし2018年7月23日より前に受けた医療サービスに対しては、麻酔医、病理学者、地域の個人医師などの当院ベースの医師から支払いがされるまでは、複数の請求書をお受け取りになることがあります。